



統合後初めての消防出初式（Zホール）

開催できたと考えています。今後については、実施時期や観閲・分列行進のあり方など、今年の出初め式を検証し、早い時期から検討して参ります。

質問 近い将来、大地震の発生が予測されており、住民の避難場所をきちんと設置し、周知しておく必要があると考えますが、市長の見解を伺います。

市長 現状の指定避難場所が災害時に適当かどうか、再点検すると共に、災害時に必要な備蓄等の検討を行い、避難場所の充実を図って参ります。

○ 投票所の見直しについて ○ 農林行政について



ちば ごろう 千葉 悟郎

質問 3年前に定例議会で「請願第38号 奥州市が指定する投票所は、あまりにも遠いことから近くにある投票所で投票できるようにして」とは、採択されましたが、この間に行われた選挙について、この「請願の趣旨」がどのように生かされたのか伺います。

選挙管理委員長 請願の地域住民が希望している投票所は3,000人を超える過大投票所になりますので、全市的な見直しの際の検討課題としています。

質問 一関市においては、4,000人以上と3,000人以上の投票所は、それぞれ1ヶ所ずつあり、北上市は5,000人以上の投票所1ヶ所あり、100人台の投票所も3ヶ所あります。また、花巻市は3,000人以上が7ヶ所もあります。他市を参考にして改善が図られないのか伺います。

選挙管理委員長 他市の投票所の入場者数は、それぞれの事情があ

ると思いますが、奥州市においてパソコン等の機器を活用して有権者の利便性または投票しやすい方法を考えて、今後対応していきたいと思います。

質問 平泉文化は浄土思想が中心思想をなすものですが、中尊寺金色堂等の建造物の装飾の塗りは、すべて『奥州産漆』でありますが、昭和30年頃から生産されなくなりました。

しかし昨年の11月前沢区の「生母生産森林組合」が漆の植林を始めた。

「漆の木」が生育するまで15年ほどかかります。植栽面積の拡大や人材育成も必要であります。そのためには長期的展望に立って、



生母生産森林組合による漆の植林作業（前沢区生母）

「専門的な対策課」を設置するべきと考えますが市長のお考えを伺います。

市長 伝統産業である南部鉄器、岩谷堂タンス等の育成と合わせて、地域おこしにもなる漆事業は、平泉文化の世界への発進にもつながるものであり、今後ともしっかりと支援すると共に、どのような施策や部署が必要なのかも含めて検討することが大事であると考えます。

○ 職員給与の統一について ○ 請願採択と道路拡張について



たかはし みずお 高橋 瑞男

質問 合併し5年、職員給与の統一は合併時の約束事項です。現状がどうなっているのか伺います。

市長 旧5市町村の加重平均を基に、奥州市のモデルラインを作成し、モデルより高い者は昇給停止、低い者はモデルラインに合わせる調整を行っております。格差是正の効果は完全に表われていない状況ですが、統一に向けた事務的部分は平成21年4月に終わっています。

質問 平成18年合併以来22年12月までの請願採択件数94件について